



# ロータリーは世界をつなぐ

## ROTARY CONNECTS THE WORLD

### 8月第4回例会プログラム

—会員増強・新クラブ結成推進月間—

1. 点鐘・開会
2. ロータリーソング
3. ビジター紹介
4. マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達  
伊藤 公一 会員 (第3回)  
ベネファクター認証状及びピン伝達  
島田 俊男 会員
5. 米山功労者感謝状及びクリスタル盾・ピン伝達  
綿引 昭好 会員 (第50回)  
高崎 康史 会員 (第10回)  
柏 敏一 会員 (第4回)  
松永 公明 会員 (第1回)
6. 会 食
7. 会 務 報 告  
A) 出席報告 B) ニコニコBOX  
C) 委員会報告 D) 幹事報告
8. 卓 話  
—イニシエーションスピーチ—  
「相続法改正のポイント～身近な法律家を目指して」  
田中 美和 会員
9. ロータリーソング
10. 点鐘・閉会

### お 知 ら せ

水戸西ロータリークラブ  
幹 事 郡 司 孝 夫

1. 9月定例理事会が開催されます。  
日 時 9月4日(水) 11:30  
場 所 京成友の会教室  
議 題 1) 茨城ロータリーEクラブ援助金について  
2) 水戸市子ども会育成連合会支援金について  
3) 第3分区親睦ゴルフ大会の支援について  
4) その他
2. 第2回 RLI・DL 養成講座研修会が開催されます。  
日 時 9月8日(日) 10:30  
場 所 茨城県開発公社ビル4階  
参加者 星野 幸子 会員、根本 華誉 会員、  
黒木 雅宏 会員、額賀 修一 会員
3. 第1回奉仕プロジェクト委員会家族集会在  
8月20日(火) 18:30よりヴェッキオ・アル  
ペロにおいて開催されました。
4. 臨時理事会が、8月22日(水)例会前に開催  
されました。  
議 題 1. 青少年長期交換学生推薦の件

### 今週のカレンダー

### 8月第5週～9月第1週 (8月26日～9月4日)

日	曜	六曜	例会・行事予定	市内RC例会
28	水	仏滅	第4例会 卓話 イニシエーションスピーチ「相続法改正のポイント～身近な法律家を目指して」 マイロータリー推進プロジェクト家庭集会 田中 美和 会員	
29	木	大安		水 戸 東
30	金	友引	第1回水戸市内6RC会長・幹事会 (於 中川楼)	水 戸 南
31	土	先負		
1	日	仏滅		
2	月	大安		水 戸 さ くら
3	火	赤口		水 戸
4	水	先勝	第1例会 卓話「会員増強について」 地区公共イメージ委員長 石井 浩一氏 9月定例理事会 (於 京成友の会教室) 60周年記念事業準備会	

## 水戸西ロータリークラブ

各ロータリアンは青少年の模範

- 例会場 水戸京成百貨店9Fイベントホール  
……(231)1111
- 事務所 常陽銀行本店……(225)4820
- URL <http://www.mitonishi-rc.com>

- 会 長 島田 俊男
- 幹 事 郡司 孝夫
- クラブ会報委員会  
小林 裕明



5. 2019～2020年度青少年短期・長期交換プログラム、短期・長期交換派遣学生の募集要項が来ております。

- ・短期交換学生  
派遣先 タイ バンコク  
派遣期間 12月22日(日)～29日(日)  
募集人数 5名  
締切日 9月3日(火)  
(RI第2820地区ガバナー事務所)

- ・長期交換学生  
派遣先 アメリカ、オーストラリア、フランス、タイ、ドイツ等  
派遣期間 2020年8月下旬～10ヶ月  
募集人数 3名  
応募資格 茨城県内の高等学校に在学し、派遣時15歳以上19歳未満、学校の成績が上位1/2以上で特に英語力に優れた学生、また、交換ですのでホストファミリーとして受け入れを承諾できるご家庭。RCの宿泊研修・研修旅行の全日程に参加、渡航前の研修会及び説明会への参加が義務付けられています。

締切日 9月3日(火)  
(RI第2820地区ガバナー事務所)

※詳細は、田上青少年奉仕委員長までお願いします。

6. 例会メモ

8月第3週例会 8/21  
納涼ファミリーパーティー

会員数	出席数	欠席数	出席率
79名	61名	18(13)名	82.43%

( )は出席義務者数

来訪者内訳 (8名)  
(ゲスト)

- マジシャン 菅原英基氏
- 米山奨学生 ザーレ・ヤズダンさん
- 茨城ロータリーEクラブ  
会長 徐 佳鋭氏  
幹事 張 朔源氏
- ご家族 45名
- 高橋賢吾直前ガバナー事務所 2名
- 事務局 2名

7. 8月第1週例会(8/7) 修正出席状況

会員数	補填数	修正出席数	修正出席率
79名	4名	64名	85.33%

8. 7月第4例会(7/24) 修正出席状況

会員数	補填数	修正出席数	修正出席率
79名	3名	72名	94.73%

9. 会員メイクアップ

- 8/5 福島・相双分区6RC合同例会  
野田弘行
- 8/8 水戸東RC 伊藤公一  
青少年奉仕活動(友五郎塾)  
島田俊男 郡司孝夫 多田久寿

- 田上悟史 中野智一 黒木雅宏  
小林裕明
- 8/10 青少年長期交換派遣学生壮行会  
島田俊男 根本華誉 田上悟史  
黒木雅宏
- 8/11 インターアクト年次大会  
島田俊男 郡司孝夫 野村貴広  
星野幸子 田上悟史
- 8/15 ワールド大阪 REC 寺内義興
- 8/19 那珂湊 RC 鯨岡則雄

10. ニコニコBOX

- 金澤多佳子茨城 REC 会員…本日は茨城ロータリーEクラブとして参加致します。宜しくお願い致します。
- 島田俊男会員…趣味の家庭菜園も毎日の猛暑で不作でした。今日は家内共々お世話になります。
- 高橋 實会員…今晩は二人で御世話になります。
- 倉田信一会員…今日は家内が一緒です。宜しくお願い致します。
- 高崎康史会員…家内も参加させて頂きます。宜しくお願い致します。
- 若松進治会員…今年もよろしくお祈り致します。
- 林 明会員…今日は私の誕生パーティーに多くのメンバーにお集まり頂きありがとうございます。長男一家4名共々お世話になります。
- 星野耕一会員…親睦活動・会場委員会の皆様ご苦勞様です。楽しませて頂きます。
- 中野智一会員…夏の盛りも無事越えましたので一息!
- 石井順子会員…今日は三人娘の中、長女です。よろしくお祈り致します。
- 平戸妙子会員…今日は夫と孫の悠生が楽しみにして参りました。よろしくお祈り致します。

本日の合計	11件	63,000円
-------	-----	---------

11. ロータリー財団BOX

- 宮田衛承会員…財団の友献金  
(第9回) \$100 10,800円  
(累計\$900)
- この計 1件 10,800円

~~~~~ 9月のプログラム~~~~~

☆基本的教育と識字率向上月間  
・ロータリーの友月間☆

- 9月4日(水) 卓話「会員増強について」  
地区公共イメージ委員長  
石井 浩一氏(水戸南RC)
- 11日(水) イニシエーションスピーチ  
卓話「企業リスク対策」  
小西 知会員
- 18日(水) 卓話「奉仕プロジェクトの  
目指すところ」  
奉仕プロジェクト委員会  
金澤 卓也委員長
- 25日(水) 卓話「ロータリーの友月間に  
よせて」  
雑誌委員会 薄井 保則委員長



## 研究会報告

青少年奉仕委員長 田上 悟史

### ○青少年奉仕研究会

日時：2019年7月14日(日)

場所：三の丸ホテル

高橋賢吾直前がバナーの講演やインターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年並びにライラ委員会、青少年交換委員会及びローテックスの皆さんの活動発表など、内容の充実した有意義な研究会でした。特に各活動に参加された若者の皆さんの堂々たる発表姿を拝見し、頼もしく感じました。

私も青少年育成の観点から皆様と一緒に学んで行けたらと思います。

### ○友五郎塾研修会

日時：2019年8月8日(木)

13時30分～16時

場所：笠間市笠間公民館 大ホール

講演会「うちの子はADHD」

～発達障害うちの子は、将来どーなるのっ!?～

講師：漫画家 かなしろにゃんこ。氏

発達障害のお子様を持つお母様の貴重な体験談をお話して戴きました。

観客の中には幼稚園、小学校、中学校、高校の日々子供達と現実に向き合っている先生や親御さん等、多くの方々が集まっており、関心の高さを感じました。

今回の友五郎塾研修会により特別支援教育、発達障害への理解啓発がはかられ、支援体制の促進に繋がると幸いです。

### ○青少年長期交換派遣生壮行会

日時：2019年8月10日(土)

13時～15時30分

場所：京成百貨店9Fバンケットルーム

根本華誉地区青少年交換委員長の開会の辞で始まり、中村澄夫ガバナー挨拶、川上美智子青少年奉仕総括委員長挨拶、2018-2019年度青少年長期交換帰国生報告、2019-2020年度青少年長期交換派遣スポンサークラブ会長挨拶の他、2019-2020年度青少年長期交換派遣生決意表明等が行われました。

高校生が親元を離れ、いばらき親善大使として海外留学に挑戦する事になります。派遣生三人とも見事な決意表明でした。

派遣生が今回の留学で、さらに成長して帰国する事を願っております。

## クラブ奉仕研究会報告

会長エレクト 寺内 義興

7月27日(土)三の丸ホテルを会場として、クラブ奉仕研究会が開催されました。中村澄夫ガバナー点鐘、地区役員紹介、中村ガバナー、担当カウンセラー山崎パストガバナー、クラブ奉仕総括大高司郎委員長が挨拶後、「クラブ戦略計画」について長野委員長、「公共イメージの向上」について石井委員長、「地区ホームページの活用」について佐藤委員長、「会員増強セミナー分科会結果報告」を村田委員長から、それぞれ発表がありました。午後より、「ロータ

リー：変化認識と変化対応」と題し、国際ロータリー研修リーダー・甲府RCの高野孫左エ門氏の基調講演があり、クラブ戦略計画のビジョンを構築する事が必要であると延べておりました。

## 奉仕プロジェクト研究会報告

日時：2019年7月28日(日)

場所：ホテルグランド東雲

職業奉仕委員長 植木 英明

地区奉仕プロジェクト研究会に参加をし、改めて水戸西RCの職業奉仕活動の中で、長期間行われているクラブ会員並びに会員企業の協力のもとでの水戸女子高生徒の職場実習は高い評価を得ている。これから社会へはばたいていく高校生の良い経験にもなるのではないだろうか。この奉仕活動は職業奉仕の理念に沿うものだと思う。

社会奉仕委員長：額賀 修一

午前に行われた第1部の全体会では、ロータリー財団に関する説明があり、財団に対する理解が深まりこれまで漠然としていたものが鮮明になりました。午後に行われた第2部の社会奉仕委員会では、ロータリーリーダーの活用について分区分別のグループディスカッションが行われ、他クラブでの様子が分かり大変参考になりました。このような機会を与えていただき感謝申し上げます。今後のクラブ運営に活かせるよう努力いたします。

国際奉仕委員会 中山 眞矢

この研究会は午前中が全体会議、お昼を挟んで午後分科会議の2部構成であり、水戸西ロータリークラブでは石田哲郎第3分区分ガバナー補佐、植木英明職業奉仕委員長、額賀修一社会奉仕委員長、田上悟史青少年奉仕委員長、そして国際奉仕委員長の私の5名が参加いたしました。

10:00点鐘 各役員のご紹介とご挨拶後、本会議に進みました。

- (1) 最初にグローバル補助金について(ロータリー財団補助金委員長 佐藤敏近氏)
- (2) 地区補助金について(ロータリー財団地区補助金担当 木村直行氏)
- (3) 青少年奉仕の奉仕プロジェクトについて(青少年奉仕総括委員長 川上美智子氏) 各位3項目についてご説明を頂きました。

11時25分、委員会ごとの会場に別れ、食事休憩後、分科会に入りました。

私は国際奉仕委員会分科会へ参加し、議題は下記の順番で進められました。

- (1) この指とまれ(WCS)について
- (2) 地区奨学金について
- (3) グローバル補助金関連について
- (4) 国際親善活動について
- (5) 質疑応答

- (1) 「この指とまれ」の事業プレゼンがあり、これに賛同するクラブを募っていました。
- (2) は地区奨学金募集要項の説明です。

「クラブ内で希望者があればエントリーする必要がある。」

- (3) グローバル補助金では私がステージに上がりイチゴVTT事業のインタビューを受けることになりました。

「直接、携わっていない事業だけに、壇上での応答は非常に苦慮しました。」

- (4) 国際親善活動は鶴田委員長が紹介されました。

- (5) 質疑応答ではイチゴVTT事業の質問が出されました。

「回答は持ち帰りとして頂きました。」

改めて、非常に注目されている事業と感じました。

4月19日の地区研修・協議会、そしてこの度の奉仕プロジェクト研究会への参加でようやく国際奉仕委員会の役割や事業の流れがおぼろげながら感じられる様になりました。

遅すぎだとお叱りを頂くことは覚悟しつつ、スタートダッシュが必要な委員会なのだと感じました。

(本会議、分科会議の詳細は郡司幹事並びに奉仕プロジェクト委員会へ報告したいと思います。)

8月20日には奉仕プロジェクト委員会、家庭集会が開催されます。

この会議では高橋バスターガバナーが唱えてきた中長期ビジョンの推進や奉仕活動のあり方を議論する大切な会議となることでしょう。

国際奉仕委員長就任2ヶ月の新米ではありますが、この奉仕プロジェクトに微力ながら努力を惜しまず益々の奉仕活動の発展を推進して参りたいと思います。

## インターアクト年次大会報告

地区インターアクト委員 野村 貴広

2019年8月11日、かすみがうら市千代田講堂にて、2019-2020年度 国際ロータリー第2820地区インターアクト年次大会（第23回）が開催されました。

インターアクトクラブとは、ロータリークラブにより提唱された、12歳から18歳までの青少年又は高校生のための社会奉仕クラブです。第2820地区には、茨城キリスト教学園高等学校（スポンサークラブ：日立港RC）、つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブ（同：土浦南RC）、水戸女子高等学校（同：水戸西RC）、茨城県立水戸農業高等学校（同：東海那珂RC）、水城高等学校（同：水戸RC）の5つのインターアクトクラブがあり、各クラブが持ち回りで毎年、年次大会を開催しています。

今年度は、つくば国際大学東風（はるかぜ）高等学校インターアクトクラブがホストクラブとなり、「国際貢献を学ぶ、実践する」をテーマとして年次大会が開催されました。インターアクト、ロータリアン合わせて180名を超える参加がありました。

午前の基調講演では、在日ビルマロヒンギャ協会のアウン・ティン氏から「ロヒンギャの子どもたちに明るい未来を」を演題として、ロヒンギャ難民問題についてお話を頂きました。

ロヒンギャとは、主にミャンマー西部のラカイン州で暮らすイスラム系少数民族で、長年に

渡ってミャンマー軍事政権下で迫害を受けてきたとされています。現在、ロヒンギャの人々の大多数（70万人を超えていると言われています）が、隣国バングラデシュに避難し、難民生活を強いられています。

アウン・ティン氏は、ロヒンギャの人々がどんなにひどい迫害を受けてきたか、どれほど多くの人々が命を落としたか、衛生環境等の悪い中で、特に女性や子どもがいかに追い詰められた難民生活を送っているかなどについて、画像の紹介を交えつつ涙ながらに訴えました。

少数者に対する差別、宗教対立、国際政治などの問題が複雑に絡んだテーマであり、高校生には難解、かつショッキングな内容だったと思います。しかしながら参加者からは、「ロヒンギャの人たちが今、いちばん求めている支援は何か。」「高校生にもできる支援は何か。」など多くの質問が出され、感心させられました。

アウン・ティン氏が、参加者の質問に対して「ロヒンギャの子どもたちに今、いちばん必要なものは教育です。」と答えていたことが印象的でした。参加したインターアクトの皆さんは、今回の基調講演を通じて多くのことを感じることができたと思います。

午後からは、ワークショップ（参加・体験型の学習・研修）が行われました。

つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブは、2018年から、衣料品を回収するボランティア活動を行っています。回収した衣料品は、海外の衣料品が不足している人々に送られて再利用（リユース）されたり、衣料品として再利用できないものは固形燃料に加工されたりして利用されるとのことです。この活動を発案したのは同校の1年生だそうです。素晴らしい発案、素晴らしい活動ですね。

少し前に当クラブの金森インターアクト委員長からご案内がありましたが、今年度のインターアクト年次大会では、予め、インターアクトクラブやロータリークラブに対して衣料品回収の呼びかけが行われました。そして、年次大会のワークショップで、集められた多くの衣料品を分類、集計する作業が行われたのです。

大会に参加したインターアクトの皆さんが、交流しながら和気藹々と作業を行う様子は、大変心温まるものでした。

大会の終わりには、ワークショップの結果報告がありました。目標500着に対して、なんと3359着もの衣料品が集められたとのこと。素晴らしい成果ですね。衣料品回収にご協力くださった当クラブ会員の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

最後に、年次大会を通じての感想です。

恥ずかしながら、私が高校生の頃は、ボランティア活動を通じて国際貢献をするなどという発想はまったくありませんでした。それを思えば、インターアクトの皆さんの活動には頭が下がりますし、ロータリークラブが、スポンサークラブ等としてそのような活動環境の提供に一役買っていることを誇らしく思います。

今年度も、大変有意義な年次大会となりました。

次年度の大会は、茨城県立水戸農業高等学校インターアクトクラブがホストクラブとなります。皆様、ぜひご参加下さい。きっと、良い刺激を受けられると思います。